

組拡ニュース

第3号 24.2.15 ボーイスカウト福岡県連盟組織拡充委員会

はじめに

昨年は組織拡充研修に多数ご参加いただきありがとうございました。

さて、平成24年に入っても一向に良くならないのが、世界経済と組拡の状況です。(下欄参照) ある会社の年頭の言葉に「アクティブ・アクション」(前向きに、能動的にアクションを起こす)の年にしたいとありました。これを組織拡充に置き換えて考えると私達は以下の三点を実行すべきではなかろうかと考えます。

- ①全員が「受け身」ではなく、「前向きな」活動を意識する。
- ②新しい方策を積極的に展開する・・随時アイデアを考え、どしどし提案する。
- ③組拡マネージメントの再点検・・どうしたら効率的にできるか、効果をあげる
ことができるか、団内の権限と責任を再点検し明確化する。

今年も元気にスカウティング、そして組織拡充に取り組みましょう。

組織拡充委員長 正木 伸一

追加登録状況(12月末)

*太枠は初期登録との差

地区	BVS		CS		BS		VS		RS		隊指 導者	スカ ウト	団委 員	スカウ トクラ ブ	合計
	L	S	L	S	L	S	L	S	L	S					
北九州東	+1	+7	+5	+12	-	+3	+2	+1	+1	-1	165	358	116	2	641
北九州西	+1	+19	-1	+17	+2	+2	-	-	-	-	134	379	104	36	653
福岡東	+2	+21	+6	+16	+1	+2	+1	-5	-	+5	199	487	117	39	842
福岡中	+2	+14	+7	+11	+1	+3	-	-12	-	+12	101	289	117	20	527
福岡西	+3	+14	+6	+26	+1	+1	+1	-	-	-	129	408	113	11	603
福岡南	+8	+37	+11	+19	+2	-	+2	-1	-	-	218	510	137	17	882
合計	156	358	345	664	253	675	126	438	66	296	961	2431	704	125	4221
前年同月	165	352	352	668	259	736	136	439	66	318	978	2513	736	143	4386
増減	-9	+6	-7	-4	-6	-61	-10	-1	0	-22	-17	-82	-32	-18	-165

★前年同月(22年12月)比マイナス165名の中で、ビーバースカウトは前年同月を上回り増加している。

【見学会へ来た保護者・子どもへの対応】

子どもへ

- ・先ず体験（ゲーム等）させ、終わった後に「楽しかった？」と聞く。
- ・名前、学校名を聞いて、他のスカウトに紹介する。
- ・スカウトの友人の有無を聞く

保護者へ

- ・保護者もプログラムへ入ってもらう
- ・見学へのお礼を先ずする。 ・きっかけ、動機を尋ねる。
- ・団のリーフレット等を渡して活動内容を話す。
- ・BS に期待することを聞く。
- ・BS の理解度を聞く（最初から多く語らない）。
- ・BS の補足説明 ・子どもの楽しむ姿を見せる
- ・帰り際にBS のDVD を渡す ・HP の案内をする
- ・次回の案内をする一連絡・予告
- ・紹介者があるときは、その人を通じて連絡を取ってもらう。
- ・早い時期に確認の電話 ・再度感想と意思確認

【一年間でスカウト10名入団させよう】

- ・保護者からの口コミ：一人3名以上声かけ、キャンペーン期間を設ける
活動による子どもの変化を伝える
- ・市民センター（公共機関）へのチラシ設置：やりっぱなしにせず定期的に
- ・地域行事でのチラシ配布：自家製印刷で手渡し 興味を引くタイトル
地域行事へは積極的に参加する
- ・体験集会への誘い：チーフだけで参加、幟を立てる、スカウトは口コミで
誘う。野外活動や部門の特徴を出した隊集会へ誘う。
- ・パンフレット配布：ボーイスカウトについて説明できるよう団内研修を
行う。幼稚園・小学校・コンビニ・美容院・歯医者
他で配付
- ・団のHP：HP 委員会の立ち上げ、隊指導者に負担がかからないように
- ・友達大作戦：名刺作り配る 学校・習いごとの場所で配付

組拡のアイデア・ご意見は
県連事務局 組織拡充委員長宛てお寄せください。

